

## 令和5年度第1回滝沢市産業振興会議 会議録

### 1 会議の名称

令和5年度第1回滝沢市産業振興会議

### 2 開催日時

令和5年8月21日（月）10時00分～11時30分

### 3 開催場所

滝沢市役所分庁舎2階 第6会議室

### 4 出席状況

#### (1) 滝沢市産業振興会議委員

役職	氏名	団体
会長	市島 宗典	岩手県立大学 総合政策学部 准教授
副会長	百目木 忠志	滝沢市自治会連合会 会長
委員	阿部 正喜	滝沢市商工会 会長
委員	中島 恒夫	一般社団法人滝沢市観光物産協会 会長
委員	渡邊 美香子	新岩手農業協同組合 滝沢支所 支所長
委員	金子 直史	株式会社東北銀行 滝沢支店 支店長

#### (2) 滝沢市

所属	職氏名
	市長 武田 哲（途中退席）
経済産業部	部長 木下 昇三
経済産業部 観光物産課	課長 朝岡 将人
経済産業部 農林課	課長 松本 理
経済産業部 企業振興課（事務局）	課長 佐々木 敬志
経済産業部 企業振興課（事務局）	総括主査 中野 亜希子
経済産業部 企業振興課（事務局）	主査 佐々木 佑

### 5 傍聴人の有無

なし

### 6 会議資料の名称

- (1) 次第
- (2) 名簿
- (3) 資料1 今年度事業について
- (4) 資料2 令和5年度産業振興会議について

- (5) 参考資料1 滝沢市産業振興条例
- (6) 参考資料2 滝沢市産振会議運営要領
- (7) 参考資料3 第2次滝沢市総合計画策定指針

## 7 会議記録

### 委嘱状交付

#### (1) 開会

#### (2) 挨拶

武田市長、市島会長より挨拶。

#### (3) 議事

市島会長が議長を務め、全ての内容を公開することについて、出席した委員から承認を受けた上で議事の進行がなされた。

##### ①今年度事業について

###### 【進行】会長

事務局より一括で説明を受け、質疑の時間を設けた後、委員から意見を伺う。分野ごとに担当課長より順次説明願いたい。

###### 【説明】企業振興課長

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

###### 【説明】農林課長

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

###### 【説明】観光物産課長

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

###### 【質疑】委員

来年市制施行10周年を迎えるが、何かイベントを開催する予定はあるか。

###### 【回答】経済産業部長

企画総務部の方で検討しているところである。本会議で出た意見は、企画総務部へ伝える。

###### 【質疑】委員

友好都市、姉妹都市の提携を結んではどうか。

###### 【回答】経済産業部長

菊川市と災害時の協定を締結しているが、そのようなきっかけを持ちながら、産業等を上手く繋げていきたい。

###### 【質疑】委員

滝沢スイカの生産量と生産者の人数はどのぐらいか。今後の滝沢スイカ販売等について、どのように考えているか。

###### 【回答】農林課長

統計はないが、生産量450トン生産者30～40名程度と捉えている。

スイカは重量作物のため高齢化すると難しい点もある。また現状では、全国をターゲットとできる生産量もない。今後は、近年ニーズのある小玉スイカ等

も並行して作るなどの工夫をしたうえで、生産量に見合った販売経路を確保したいと考えている。

**【意見】委員**

仕事をやっていくうえで一番のカギはDXの活用だと思う。行政と民間が情報共有していくことで、アフターコロナを乗り切れると思う。一方で、SNS重視で進めず、情報弱者へも情報が届くような対応をお願いします。

**【回答】企業振興課長**

DXに取り組む企業への支援への第1歩として、本年度初めて、商工会と連携し、DXに取り組む企業への補助金事業を実施する。あわせて、本年度から地域活性化企業人がきているので、活用願いたい。

**【回答（補足）】経済産業部長**

情報弱者の方のためには現行の広報の発行も継続する必要があると考えているが、SNSを活用した新鮮な情報の提供も行いたい。自治会をはじめとする地域の団体と連携し、少しずつ勉強会等を実施し、環境づくりをしていきたい。

**【質疑】会長**

滝沢市地域活性化企業人の受け入れ期間はどのぐらいの期間か。

**【回答】企業振興課長**

協定を締結している期間は1年だが、最長3年まで延長できる。最長の場合、今年度から3年間となる。

**【意見（関連）】委員**

自治会でスマートフォンの講習会を実施し、大きな反響がある。

大地震の時にスマートフォンが鳴り通知が来るように、大雨警報が出た際にも、市でスマートフォンに対して通知してほしい。

**【回答】経済産業部長**

本市で運用している滝沢Naviというアプリの利用、岩手モバイルメールの登録等により、災害発生前に情報を受け取れる。市として、このような仕組みの周知に努めたい。

**【提言】委員**

中小企業への利子補給について、資金使途を具体化してはどうか。具体化すると利用者がわかりやすいし、金融機関としても勧めやすい。

また、資金使途を市が推進していきたいものに絞ってみてはどうか。

**【回答】企業振興課長**

現在は、資金の使途についてあまり制限していない。何か変化があった時に柔軟に対応できるようにしたいと考えている。

また、今後、市役所の前に中心商業施設が建設されることになっているので、そこに立地する事業者には、既存の利子補給とは別枠での対応を検討している。

**【質疑】副会長**

ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施するということが、具体的な取り組みはどのようなものか。

**【回答】観光物産課長**

チャグチャグ馬コをPRし、新たなファンの獲得することによりチャグチャグ馬コを継続できるような取り組みを考えている。

**【提言】副会長**

今年度は仕方がないが、来年度は、チャグチャグ馬コにあわせて、クラウドファンディングを実施した方がよいのでは。

**【回答】観光物産課長**

来年については、チャグチャグ馬コ行事と絡めた実施を考えている。

**【意見（関連）】委員**

県立大学の学生や旅行会社の人でも、チャグチャグ馬コを知らない人が多い。まだまだPRが足りない。

**【回答】観光物産課長**

クラウドファンディングで集まったお金を、チャグチャグ馬コのPRに活用し、チャグチャグ馬コを多くの人に知ってもらい、チャグチャグ馬コが継続できるようにしたい。

**【質疑】委員**

産学官共同研究事業による獣害対策ロボットの研究により、ロボットの実用化はなされたか。

**【説明】企業振興課長**

研究による一定の成果はあったが、実証実験により課題が見つかり、実用化には至っていない。

**【意見】委員**

観光資源である鞍掛山のキャンプ場に多くの人を訪れている。もう少し市で予算をかけて、キャンプ場が観光客で賑わうようにして欲しい。

**【回答】観光物産課長**

鞍掛山のキャンプ場は無料で使えるため人気がある部分があると思うが、観光資源としてお金を落としてもらおう仕掛け等を、観光物産協会と連携をしながら考えていきたい。

**【回答（補足）】経済産業部長**

我々も当然努力するが、観光は、1次産業、2次産業、3次産業がうまく入って官民連携することが重要となってくると考えているので、協力を願う。

**②令和5年度産業振興会議について**

**【進行】会長**

事務局より説明を受け、質疑、意見を伺う。

**【説明】事務局**

※別紙「資料2」の内容に沿って説明を実施。

※委員からの質疑等なし。

### ③その他

#### 【進行】会長

委員から発言したいことはあるか。

※委員からの発言なし。

#### 【進行】会長

以上で本日の議事を終了する。

### (4) その他

#### 【進行】企業振興課長

その他として、何かあれば発言願いたい。

#### 【発言】委員

第2次総合計画で掲げるテーマ「やさしさに包まれた滝沢」の実現に向けた視点が、これから開催される総合計画審議会の事前配布資料と異なっている。

#### 【回答】経済産業部長

総合計画審議会の事前配布資料は、今後検討が行われるものであり、現時点で決定しているものではないことを承知願う。

### (5) 閉会